

イクメン、妻が育成

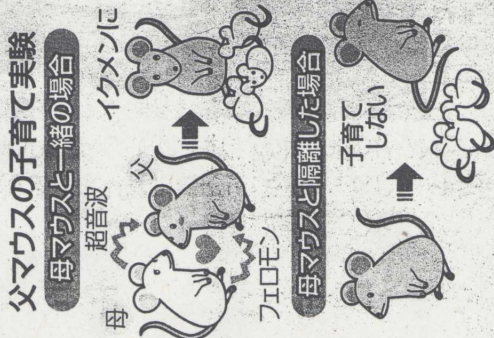
金沢大マウスで実験、発表

子育てをしない父マウスを母マウスと同じかごに入れると、母マウスからの働き掛けを受けて、子育てに励むイクメンになったとする実験結果を、金沢大のチームが8日付の英科学誌ネイチャーコミュニケーションズ

に発表した。父マウスは、子からではなく、母マウスからの音声などによるコミュニケーションで子育てするようになったという。金沢大の東田陽博特任教授(神経化学)は「単純に人には当てはめられないが、妻からのコミュニケーションが必要なことは、父親の子育て研究に役立つかもしれない」としている。チームは、通常は子育てしない実験室の父マウスに注目。生まれてまもなく子から、父マウスだけ隔離した場合、父

電子版に発表した。

マウスと母マウスを一緒に引き離した場合に分けた。子を戻すと、隔離された父マウスは子育てを



マウスは子育てをしない

なかつたが、夫婦一緒だった父マウスは、子をくわえて運んだり腹を抱えたり子育ての行動をとった。以前は子育てをしない父マウスでも、隔離された環境に5分間置かれると、もう子育てしなくなった。

夫婦一緒の場合、母マウスはフェロモンのにおいや超音波の音声によって、父マウスに子育ての必要性を伝えているとみられている。